

特248
909



0010182-000

特248-909

新興日本民族のために

翠雲亭

昭和11

ABJ

550

納本

特248

909

新興日本民族のために

- 一、無産黨の進出喜ぶべきか
- 二、歐米侵略主義とエチオピアの敗亡
- 三、日本の現状と其打開策
- 四、強制統制移民政策
- 五、無産黨の政策と日本民族の使命

3
13

序

これぞ眞に熱血迸る青年の書

その思想は謀議は満ち、その記事は幾多不完全のものであり、その文字は意を盡さざる所もあれ、然も烈々日本民族の將來を思ふの至情に燃えてゐる。

今日本國內何處へ行つても誰に逢つても溜息の洪水である。躍進日本と呼ばれたのは既に過去の夢となつて終つた。何とかせねばならない、何とかしてこの行詰れる世相を脱却せねばならぬ。

此言葉は誰しもが言ふ事であり、思つてゐる事でありながら、いつれの社會を覗いてても何等定見がない。世はあげて惰性による一箇の球の輪轉に過ぎないのである。

見た所國土は開拓するだけはした、一見すべての方面に發展するだけはしたやうで

ある。その上盡すだけの手段は盡して來た。もうどうする事も出来なくなつてしまつた。それが今の溜息となつて表現はれてゐる。

その原因は一概には言へまい、然し國內人口の過剰、富の有限、國土の完全に近い利川はよほどの發明發見でもない限り最早國內に於ては活躍の餘地がなくなつたのである。然も一時間二百五十の人口が増殖しつゝある、彼等の食糧をどうするのか、彼等の將來をどうするか、彼等は何處に住み、如何に生くべきか、狭い國內はおしあひへしあひ人の洪水である。どこへ行つても住めさうな餘地はないではないか。

働き度くとも職のないものがある、又やうやく仕事を見つけても人間らしいゆとりが得られない、食ふばかりが人間ではないとすれば國民の教育の向上慾望の増進と共にそこに幾多の懊惱が温醸するわけである。

然も既に國內狀勢のかくあるを知る時すべてははかなき諦觀となつて若者はその將來に對する希望を棄て、刹那的快樂に自ら身を投じ或は厭世的となり、虚無的となり

エロは其間に益々跳梁して國民思想の低下に拍車をかけるであらう。

老人達は今の若者達を指して可愛想だといふ、吾々の若い時はもつと面白かつたと云ふ、然も彼等は自分の墓石の相場を見るに忙がしく、その身を埋むべき國土の將來に就いてはあまり顧慮してはゐない。

彼等の一部は若い時もつと金の儲け易かつた時代に肥やしておいた懷中で、ダンスだカフェーだと不良老年ぶりを發揮してゐる、之に反して現代の青年は皆考えてゐる。黙々として老人連中の享樂と利權あさりとに寧日なき姿を見つめつゝじつと考えてゐる。何を考えてゐるのか？ 老人が考えなければならぬ事を考えてゐる。

それは何であるか？ その子孫の事に就いてゝある。その子孫の住むべき國土に就いて地位もあり、識見もあり、財力もある老人が眞に考えなければならぬ事を考えてゐる。

一、無産黨の進出喜ぶべきか

今次の肅正選舉に於て當局の取締は恰も形式的には無産黨を壓迫するかに見えて實質的には彼等を援助するの珍現象を呈した。少なくとも無産黨の進出を容易ならしめたのである。選舉肅正運動はずつと以前から朝野の間に喧傳されながら遂に實現されなかつた。それが政黨の没落と共に、官僚の擽頭を來し、これと對蹠的派生的に無産黨の進出をもたらしたのである。

一度選舉の幕切つて落さるゝや全國到る所無産黨員の壓倒的勝利が報導せられた。其結果無産議員の議場に於ける實質的勢力は一躍牢固として侮るべからざるものとなつてしまつた。のみならず、無産黨は將來目醒ましく發展するの好條件と可能性とを多分に有してゐる。肅正選舉の實が舉れば舉るほど彼等無産黨議員の活躍は容易になる少額の資金にても彼等には無報酬に近いシンバがある、此情勢は成る程多年に亘る

彼等が闘争の末に戦ひ取つたものであるかも知れないが、又一面國民の既成政黨並びに官僚に對する面當てゝある事は否めない事實である。(確かに無産大衆は今次の選挙に於て溜飲を下げたに違ひない)

然らば日本國民は又日本の無産大衆は眞に産無黨に期待してゐるのであらうか、或は又何を期待せんとするものであらうか。彼等が過去の戦術や方策は既に幾多改められたであらうけれども只々資本家を打倒する爲に戦ひ、無産大衆の社會實現を企劃したに過ぎないのである。然も彼等が戦ひ取らんとする政界に何が残されてゐるであらうか、否それよりも彼等が其政策經綸を縦横に行はんとする國土に一體何が残つてゐるであらうか。

資本家の膝を屈せしめる事は出来てもそれは日本の國家的民族的立場から見れば弟が兄貴に代るにしか過ぎない。彼等無産黨は新興日本民族を率ゐてそも奈邊に到らんとするものであらうか。

一尺平方の紙片の上に養ひ得る蠶の數は限りがある、然も亦すべての蠶に平等に桑を與へんとしても、それは遂に不可能に終るであらう。

或るものは早く成長して蛹さなぎとなる、能力の差異は先天的にも後天的にも平等無差別なることを否定する。此處に於ても適者生存が行はれる。況んや人類は教育を有し夫々専門的知識を有する。よし無産黨が政權を取り無産大衆の社會を實現せんとしてもすべての無産大衆は決して平等に幸福にはなりはしない。

而も原則として支配階級は社會の必然的要求に基づく産物である。指導的立場にある支配階級が大衆の優位を占め、多少の特權を有するとしても亦當然の結果であらう富の有限、國內人口の過剩、國土の完全に近い利用は日本に於て前記紙片上の寓話に等しき現象を呈してゐる。決して無産黨がこれを如何ともなし得るものではない。今や日本國內に於けるいかなる社會も、いかなる階級も現状脱却の爲の生れ出る苦患を嘗めてゐる。無産黨のみが獨り然るにあらざ彼等のみが國家を又國民大衆を眞に

憂慮する處のものであると思惟するは、一を見て他を見ざるものであり全く彼等の宣傳戰術に眩惑せらるゝ所のものである。

一、歐米侵略主義とエチオピアの敗亡

此季に當り徒らに政權爭奪に浮身を費し或は國家革新運動のために或は階級闘争のために國民精力を消耗し、國帑を傾け何等日本國家日本民族の將來を考えず百年の大計を廻らし國民の指標を示さざれば外憂は日を逐ふて我邊境に迫り四面楚歌の中に遂に再び立つ能はざるの窮地に入るであらう。國の富力に比例せざる武備は兇蟲の頭のごとく徒らに威嚇的のものであつてはならない。新奇を競ひ先の先を競ふ建艦競争、これに附隨して膨張する各般の戰備も何等後押しのない國民とはずつとかけ離れた武力のための武力と化し去つてはならない。

武力も絶對に必要であるがそは國民を終局に於て幸福とする處のものであらねばな

らぬ。豊公の朝鮮征伐は兩面的に幾多の教訓を投げてゐる。

白人が東洋侵略を企てた歴史は既に古い、彼等はずつと以前マルコポーロ東遊記の後年から東洋には深い興味の日を向けてゐる、然も歐洲に於ける絶えざる紛争國家相互の牽制等のために太平洋岸への侵略の機會を遂最近まで持たなかつた。若しコロンプスが亞米利加大陸を發見してゐなかつたら支那も蒙古も或は遠くの昔に西歐諸國の屬領と化し去つてゐたであらう。

彼等歐人は未開な印度から亞米利加から荒掠侵略による富の増加の珍味を忘れる事は出来ない。巧妙な外交政策は且つて彼等が印度人を懐柔し、アメリカインデアンを懐柔したる經驗により益々洗練され其侵略の魔手は愈々尖鋭さを加へてゐるのである。諸君はエチオピア帝國の滅亡を目前に見たではないか、彼の悠久三千年の歴史を誇るエチオピアが没落し、崩壊する前日まで彼等の帝王も彼の國民も傳統の歴史、太平の夢から醒め切れなかつたのである。伊太利には雪辱戦であつたかも知れない。

そのエチオピアは三千年前當時のアフリカに於ける覇權國エジプトを破つた華々しい戦勝の歴史に誇る國である。國家興亡の跡を尋ねればエチオピアの滅亡とても必然的な運命の連鎖にしか過ぎない。

諸君は極最近に諸君とは相似た有色人種の虐殺的敗軍の有様を眼前に見聞したのであろう、然も我々は全然知らぬ顔で黙過したのであろうがエチオピアの朝野は日本に期待する所多大であつたのだ。

然らばエチオピアの將來は、否それよりもエチオピア人の將來は如何なるか、それは當然過ぎる程明白である。恐らく彼等は再び國家的に有利な地位に立つ事は出来ぬであらう。歐人種の支配下に殆んど最大多数のエチオピア人が奴隸的酷使に甘んずるの外なくなるであらう、永久に恐らく此地球の構造が明瞭となり、面積が確定し各國情が判然し、交通機關が發達した今日にあつては此あはれむべき有色人種は再び國家を形成することは出来ないであらう。

然して遂に白人の奴隸と化し去るであらう。すべての富源、すべての權益は白人の獨占する所となり彼等の生活を富裕にし彼等の台所を賑はすことゝなる。國際法も今日になつて見れば結局有色人種のためのものではなかつた事になる。

白人の歴史は或は基督教の假面の下に、或は外交的辭令の蔭に常に絶えざる侵略による富の増加を物語る。諸君若し彼等が發展の歴史を緝くならば一讀直ちに此處に想到するであらう。再び曰ふ、彼等は亞米利加大陸の發見や幾多先住民族の荒掠侵略から莫大の富源を獲得した味を忘れる事が出来ないのである。

三、日本の現状と其打開策

翻つて東亞の情勢を見るに、日本は其國土には最早目醒しき富源は持ち合せないかも知れない。而し東亞を脊負ふ日本のみが白人の侵略の邪魔立になつてゐることは明瞭な事實である。而も百年前蒙昧な一國家であつた時代から躍進的發達を遂げた今日

彼等をして或は驚倒せしめ或は美望せしめ世界をあけて嫉視の中心となつてゐる。日本怖るべしの聲は世界の隅々にまで叫ばれてゐる、考えて見ればこれは日本民族の將來のために泣きも笑ひも出来ぬ現象である。

日本の現状を見るにそは西よりする壓力と東よりする壓力との板挟みの爲に弓弦の如く緊張し切つてゐるのではないか。早晚金槌と金敷との間に挟まれて叩かれる日を覺悟しなければならぬ、それが白人の歴史であり使命であり、又常套手段であるとするれば尙更戒心すべき事である。

彼等の間に日本研究熱が盛んになり出したのも決して油断のならない事である。若し日本から統一の力と武力とを除いたなら何が残るであろうか、彼等も先輩（露支）の失敗を見てゐるだけに頓には日本に手を出さないかも知れないが、日本の内情が判り資源が判然し、若干なりとも國民思想の動搖が判つて來れば必らず僅かの隙を見つけて一舉に眞向から打ち込んで來るに違ひない。或は四方八方から袋叩きにされるか

も知れない。而も將來の戦争は必らず敵の武力は領土に殺倒し首都を目標とする事を豫想せねばならぬ。

日本の武力が何時まで頼りになるであろう、戦闘の方法も日に日に變りつゝある。いかに質的に優良であるとしても自轉車は遂に自轉車であり、自動車は矢張り自動車である。機械化の叫ばれてゐる今日他國に比して何等富有的な國民的支援がないとすればやがては山抜く勇猛心も武士道も空しく砲彈の花と散るかも知れない。

由來、國家の異狀な膨張を來した例は史上にざらにある。亞歴大帝然り、成吉思汗然り、然しながらその國家は單に併合國を朝貢國としたに過ぎずして、彼等英雄の死後支離滅裂となり終つた。人口の壓力により推進するにあらずして完全な國土の擴大強化は望み得ない、吾人は決して滿洲を我領土と目するものではないが、日本の生命線たる事は各國これを認めてゐる。

日本は明治初年四千萬足らずの人口しかなかった。それが今や狭い國內に一億台に

上つて来た、恰も苗代の苗が繁茂してゐるやうなものである。この苗代は勤勞な思想、堅固な農夫を要望してゐる、今にしてこの苗を他の廣大な面積を有する田地に移植するのでなければこの苗は伸びすぎて、もみあひへしあひ遂に花も實も結ばずして枯れるであらう。

既に最近の新聞は農村壯丁の質的低下を報じてゐる。今にしてこれを移植するにあらざれば、内よりする膨張力に堪えずして遂に自壞作用を起し我民族は永遠に世界進出の機會を逸し去るであらう。此苗代の移植は憲法上位の政策であり國家焦眉の急務である。此大事業の遂行には献身的努力が必要である、確かに老人には出來ぬ勞作であり、それは日本青年に與えられた現在唯一最高の事業である。

四、強制統制移民政策

然らばその移植とは何を意味するか、吾人ば茲に強制統制移民政策を提唱するもの

である。移民政策は早くより國家當路者の叫ぶ所であり、當局者の勢により或は南米に滿洲に其他各地へ幾多の努力が拂はれて来た。然るに今日に至るも何等目醒ましい効果が得られてゐない、そは何故であらうか、暫らく此點につき考覈して見よう。

思ふに、それは日本人の愛郷心強きが爲ではあるまいか、海山萬里の異郷にあつて鋤を持ち、ペンを持つ身にも日本人の胸裡に絶えず去來するものは故山の風物である日本人は感激性強き、正義に強き國民である。白人は日本人の切腹を野蠻行爲と看做してゐるが、彼等の闘牛や拳闘に比較して如何なる競技にせよ遙かに儀禮的であり高潔である。正義心に富む故に彼等の如き奴隸酷使、虐殺的侵略等の血腥き行爲の公然行はれた全面的歴史は有しない、然も一面感傷的詩的である。

日本人の突撃は涙を振つてする突撃である、侵略のための突撃は正義觀念厚き日本人のなす所である。昔から錦の御旗の下でなければ戦えなかつた國民である、正義の爲に破邪顯正の劍を振ふのでなければ勇猛鬼神も避くる暴勇を振ふことの出來な

つた國民である。正義に生き感激に生きる日本移民は遂に郷土を忘れ去る事が出来ずして綿々として絶えず故郷の空に思を走せてゐる。されば永久的に郷土を離れては思ふ様に活動することが出来ない。成功するもせざるも必らず再び其郷土に歸つて來るのが多いのである。

然らばこの日本人をして如何にして到る處青山ありの境地に到らしめるか其方策は唯一つある。即ち日本の地圖をそのまま滿洲國の地に擬し、生命線滿洲國の發達に貢獻する。

滿洲國を四道四十三縣に分轄し、大体三男以下は各家庭の事情により必らず強制的に滿洲國に移住する。其爲には成るべく郷土色を出すやうに取計つてやる、神社佛閣も分建する、移民家族に限りA縣よりA'縣へ往復するには無料とし其親愛の交換には現在多額を要する旅費の負擔を先づ失くす。滿洲國へ行くべきものと内地に止まるべきものとを決定し、或は諸般の移民事務を統轄するために移民省を設置する。各府

縣には移民部を設け移民事務を司らしめ、町村に移民係を置く、三ヶ年計畫を以て本事務を遂行し五年後滿洲國に徴兵制度を實施し、滿洲の國防を迅速に強化し不安の一掃に邁進する。

右方策を速やかに具体化するときは日本人は喜び相携えて滿洲國へ移住するであろう。産業の開發も資源の開拓も期せずして達せられるに違ひない、産兒制限問題は影をひそめ、失業問題は跡方を失くすであらう。

然らば何故に斯る急進的政策を必要とするか。日本の内外に於ける状態は一刻も猶豫を許さないからである。今にして滿洲國の地に人口の力を移植し日滿強力國家を建設するにあらざれば新興日本民族は遂に世界進出の機會を永遠に失ひ、支配民族たるの資格を永久に得ることは出来ないからである。日本支配さるゝの日、南洋、アフリカ、滿洲國の移民は全世界有色民族と共に地球の存在する限り永遠に安住の國土を亡くすこととなるからである。

新興日本民族よ、空襲に對して無力なる、人口膨張に對して餘地なきこの土地を速やかに出でよ、新らしき國土建設の爲に民族發展の好機を逸せず邁進せよ、さらば諸君の努力に比例して滿洲國の天地は樂土となるであろう。滿洲國の天地を樂土とするもせざるも新興日本民族の双肩にかゝる、眞に己を思ふものはその子を思ふべし、眞にその子を思ふ者は托すべきその國土を思ふであらう。

五、無産黨の政策と日本民族の使命

亞細亞を支配するものは世界を支配する、亞細亞に君臨する民族は世界に君臨し、世界を率ゐて科學、哲學、宗教、道德を統率し、超世界的事業の完成に貢献する。亞細亞に君臨する國家に與えられたる使命は人類の永遠の福祉のために、幾多地球的事業の指揮監督にある。

日本民族よ目ざめよ、然して其使命を自覺せよ、徒らに國內鬭争に現をぬかす時で

はない、今日本は一步にして支配するか、されるかしなければならぬ。今にして目ざめずば我民族は永久に世界進出、支配民族たるの機會を逸するであろう。生命線滿洲國も一度び其政策をあやまれば再び白人の手に委ね、ばなくなるであろう。日本民族が内なる膨張力のために相互に遊離作用を起し崩壊する時、即ち國家的民族的團結力をなくした時、最早日本民族の將來はあり得ない、團結も統一もパンの切れな中である。決してその兇虫的武力は國民の支持なくしては最後まで頼りになるものではない。

而して若しも再び白人の侵略史が東亞の天地に繰り返されるならば、其戦闘は赤字の旗影すらく人間心の底に流るゝ愛それよりもつと根抵的な恐怖心日本恐怖のためのにくしみは全國的大殺風陣となつて普く全國土を蹂躪するであろう。氣兼ねなき虐殺はエチオピアの滅亡よりもより悲惨に世界人類史の一頁を濡らすべきか。資源に恵まれぬ經濟的弱少日本の突飛なる武力は皮肉にも永く後世の語り草となるの

であらうか。若し徒らに獨斷的頗かむり式獨りよがり、時に時を遷延するならば、この運は早晚吾人の頭上に見舞ふであらう。

そは空襲よりもより恐るべき襲撃であり、而して日本民族の敗北は地上永久に有色民族の敗退壊滅であり、其時世界到る處インデヤン、エチオピヤと肩を並べた日本人の彷徨へる姿を見らるゝであらう。

然り、日本若し倒壊せば地球上有色人種安住の地がどこに見出せるであらうか。

今にして適切妥當の政策により日本民族を率ゐて行くべき道標を掲げ一路邁進するにあらざれば危機の蟬脱は期し得られないのである。

然らば無産黨は日本國家日本民族を率ゐて奈邊にゆかんとするものであるか、いかなる社會を實現せんとするものであらうか、眞に無産黨支持すべきであるか、吾人は遺憾ながら未だ歧路に迷ふものである。彼等の主義綱領を今更喋々する迄もない。彼等が闘争の歴史さへ諸君は既に充分知つてゐる。このまゝ推移すれば所謂資本家は無

産大衆の前に膝を屈するかも知れぬ、然し新興日本民族は無産黨の前に頭を垂れてよいであらうか。彼等は如何なる國家的民族的抱負を有するものであらうか、若しも彼等が政權を握るとしてもソビエートの傀儡と化し去るが如き愚を學ぶならば、そは己が口を糊せんためにその子を虎狼の爪に委すると等しき結果を招來するであらう。

彼等は資本家を倒しさへすれば無産大衆の社會が實現すると思つてゐるであらうか、決して人は生來平等ではあり得ないのである。人類とても當然支配するかされるかしなければならぬ。今や地上は源平只二つの主流の相剋に外ならぬ、支配するかされるかである。

日々の新聞や報告により羅列された諸事實を検討せば無産黨の政策が何であるか、白人政策の奥に何が介在するか自ら明白となるであらう。既に本書により白人政策の意義か判り無産黨の政策を窺知するを得る時吾人如何にすべきかそれも自ら解決せられるであらう。

昭和十一年七月二十二日
昭和十一年七月二十七日

印刷
發行

定價十錢

東京市目黒區上目黒七丁目千四十一番地

著作兼
發行者 山本達男

東京市目黒區上目黒二丁目千九百五十九番地

印刷人 松下利一郎

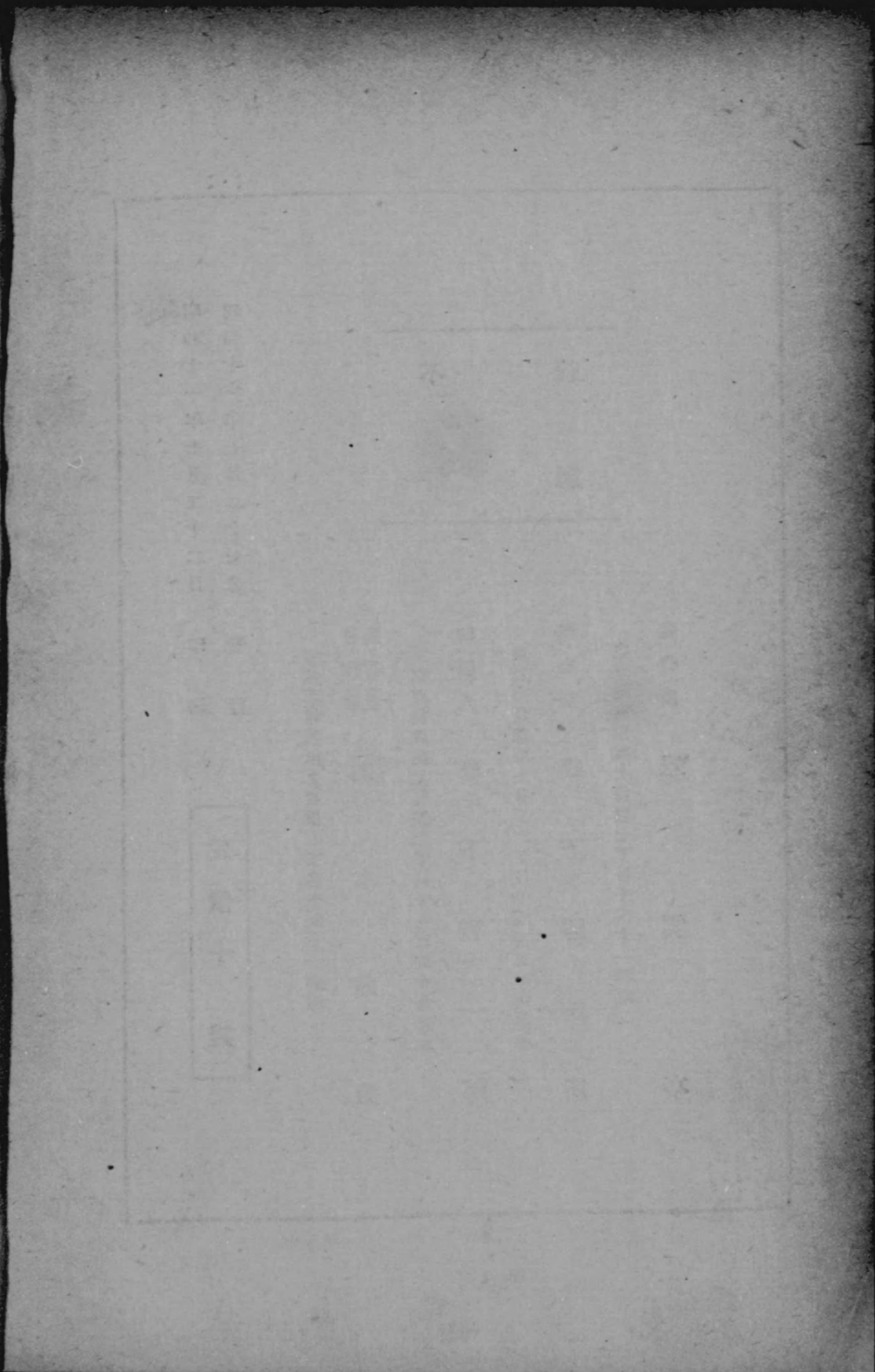
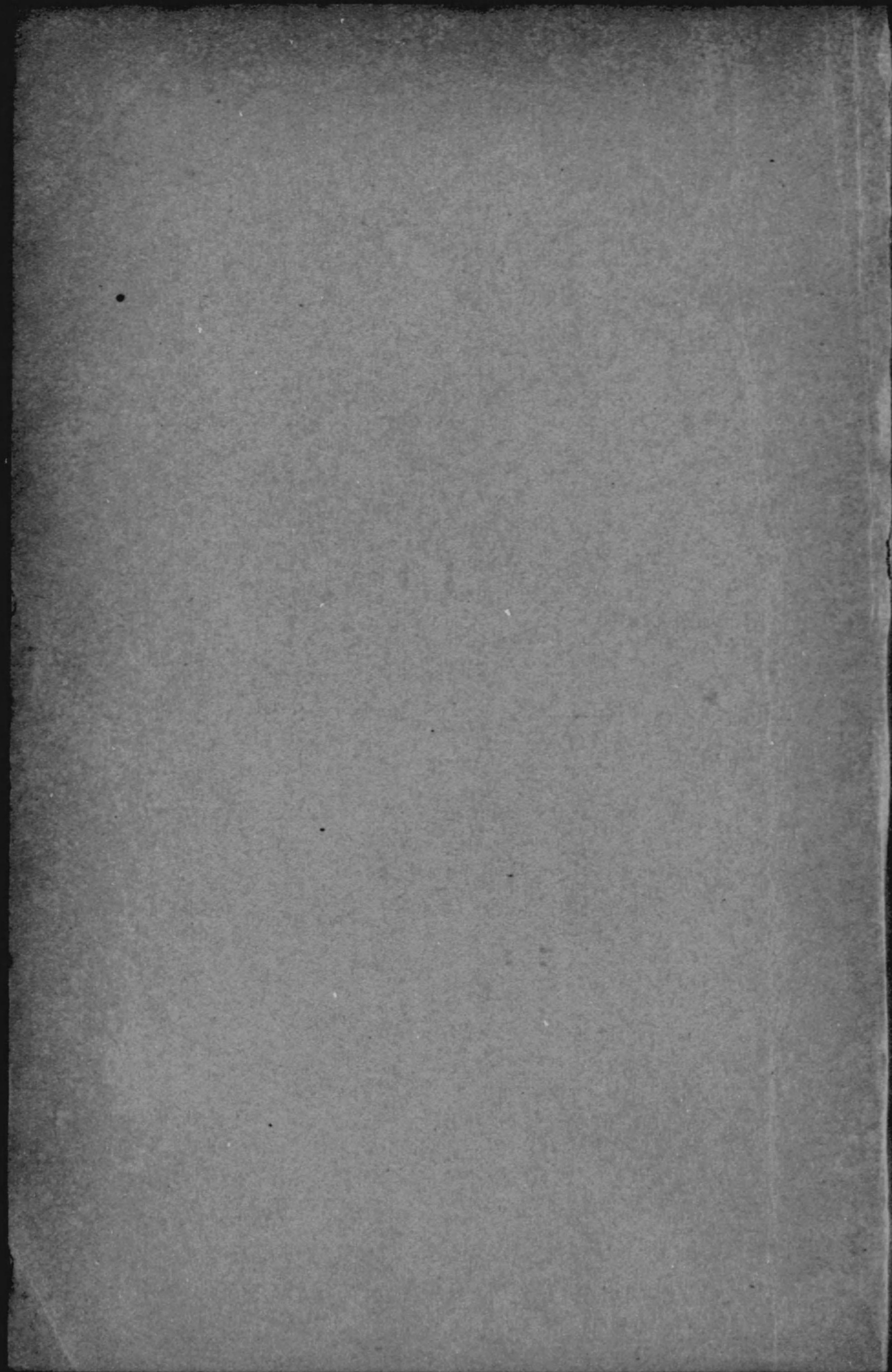
東京市目黒區上目黒二丁目千九百五十九番地

印刷所 松下印刷所

東京市目黒區上目黒七丁目千四十一番地

發行所 翠雲亭

不許
複製





7.25